

令和4年度

北海道教育大学

附属函館幼稚園だより

NO. 5【号】



あっという間の1学期！！

副園長 藤谷 毅

暑い日の続いた5月、気温の上がり切らない日の多かった6月。暑い日と涼しい日の波が大きかった7月、寒暖差の大きな一学期でしたが、子供たちはその暑さ、涼さに負けずに毎日歓声を上げながら楽しく遊び込んでいました。そんな一学期も本日で終了し、明日からは子供たちが待ちに待った夏休みです。4月には個性豊かに自己主張をし、ジッとしていることも難しかったはな組さんも、今ではお友達を気遣ったり、みんなのことを考えての行動が少しずつ出来るようになってきており、3ヶ月半の短い期間でも子供たちはこんなにも成長するのだと改めて感心させられます。本日もきちんとカルガモ歩きをして並んで遊戯室まで来て、終業式を頑張っていました。つき組も4月には下の子が出来るとお兄さんお姉さんとして意気込んで世話をしていましたが、それが次第に気張らず自然な形でのお世話できるようになってきて、「お世話する方・される方」という関係から、「一緒に遊ぶ仲間」と変化して言っているのは、微笑ましい限りです。そしてやっぱりゆき組さん！お誕生会の司会や進行を始め、ほとんどの行事で中心となり、みんなのために頑張ることの出来るようになっていく姿にいつも涙が出そうになります。このあと更に成長し、3月にはどんな姿で卒園するのか今から楽しみですね。

一学期もこれまで同様新型コロナウイルス感染症蔓延予防のため活動の制限が多く、保護者の皆様には大変不自由な思いをされたことかと存じます。また、新型コロナウイルス蔓延も、次第に下火になってきたかと思っておりましたが、またここ2週間ぐらいはまた増加し、第7波ともいわれる状況になってきています。休み明けにどのような状況になっているかは見通すことは出来ませんが、今後も新型コロナウイルス感染症蔓延予防と実施と行事の内容とのバランスを考え、保護者の皆様のご意見を傾聴し対話しながら各行事を進めていきたいと考えております。ご家庭の方でも、夏休み中、新型コロナウイルス感染症蔓延予防と熱中症予防とのバランスにご配慮くださいますようお願い申し上げます。



また、先日も降園時に御挨拶いただきましたが、7月11日(月)から本園用務員として勤務しております野崎育子から一言御挨拶をさせていただきます。

このたび、用務員として配属になりました野崎 育子(のぎき いくこ)と申します。4人の娘を育て上げ社会人になったのをきっかけに、子供達の役に立ちたいとの思いで用務員になりました。

これまで、小学校、中学校の用務員の経験があります。また、小学校から社会人までソフトボールをやっていました。家では猫4匹飼っています。(メス4匹)

1日でも早く仕事を覚えて幼稚園のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。